

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	421 子どもの遊び場設置事業					
予算科目	01-030201-13 子どもの遊び場設置に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	こども施設管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市子供の遊び場遊具設置等補助金交付要綱			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	区会、常設区、自治会（区会等）
目的	子供に安心な遊び場を与え、心身の健全な発達に資する。
概要 (取組内容)	区会等からの遊具等の設置、修繕及び点検の申請を受け付け、補助の要件に該当する場合に補助金の交付を決定し、実績報告を受け補助金額の確定を行う。 遊具の設置及び修繕費用の2分の1を補助する（ただし、設置500千円、修繕100千円、点検20千円を限度）。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	600	600	600	600	600	
	決算額	(千円)	49	0	17	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	49	0	17	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	680	1,367	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	各区会等が管理する遊具の設置及び修繕件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	1.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	補助事業の申請件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	申請数自体が少なかったことから広報紙による周知を図り、相談を受けていた区会へのアプローチを行った。	
成果	令和2年11月に要綱を改正ことにより申請件数が増えた。	
課題	業務	安全点検を要綱改正により補助対象としたが、申請の受付がなかった。
	組織、予算等	事業の実施担当課がこども育成課であることの認知度が不足している。
改善目標	区長宛通知を実施し、広報紙の掲載回数を増加する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与		
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	422 公立保育所施設維持管理事業					
予算科目	01-030204-13 保育所管理に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	こども施設管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	公立保育所
目的	児童が安全・安心に過ごせる保育環境の整備をする。
概要 (取組内容)	保育所機械警備委託及び消防施設点検等の施設管理委託を実施する。 建築基準法第12条に基づく建築物及び建築設備劣化状況の点検（福祉施設定期点検）を実施する。 保育所施設の修繕工事を実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	491,616	386,299	159,614	176,218	176,218	
	決算額	(千円)	358,391	342,637	153,541	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	238,352	162,594	135,641	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	17,900	0	0
		その他	(千円)	120,039	180,043	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	11,568	10,634	9,080	9,103	9,103	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.60	1.50	1.30	1.30	1.30
		正職員時間外勤務	(時間)	290.30	176.53	80.50	90.00	90.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	保育所数 (か所)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0
	実績	22.0	23.0	23.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	給排水管の更新に向けて検討を開始し、調査及び設計業務をどのように行うか協議した。また、施設の老朽化に対する修繕を計画的に行うため、複数年での改修計画を立てるよう保育所と協議を開始した。	
成果	空調機の新規設置及び入替を合計で9台実施し、猛暑対策を行った。 竹園保育所において屋根・外壁改修工事を行い、長寿命化を図った。 作岡及び桜南保育所において倉庫の改築を実施した。	
課題	業務	施設の老朽化が進んでいることから、給排水設備の改良を進める必要がある。
	組織、予算等	老朽化により施設修繕料は増大する一方だが、年々予算が縮小している。
改善目標	給排水設備の設計及び工事を行うための配管状況の調査を実施する。また、施設の老朽箇所を計画的に修繕することで、限られた予算を効率的に執行し長寿命化を図る。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	423 児童館運営事業					
予算科目	01-030205-11 児童館運営に要する経費				担当部課	こども部こども育成課
市長公約					係名	放課後育成係
戦略プラン	Ⅲ-2	2	1	ニーズに対応した児童クラブの環境改善と	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	児童館・児童センターを利用する児童及び地域の利用者
目的	子供同士が共に遊びながら自主性・創造性及び協調性を養い豊かに成長していけるよう指導・援助を行う。
概要 (取組内容)	一般来館児童の遊びの指導 地域の利用者への対応と連携 児童館利用者の怪我等に対応するため施設利用者傷害保険へ加入 運営に必要な消耗品の購入及び備品等の修繕

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	46,892	52,546	46,107	43,570	43,570	
	決算額	(千円)	44,914	43,137	36,686	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	44,914	41,417	36,686	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	1,720	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,748	5,347	5,271	5,271	5,271	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.25	0.70	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	109.26	238.95	200.00	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	児童館利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	377,143.0	274,841.0	283,124.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	児童館敷地内に児童クラブ室の建築工事を行い、児童館の過密解消に係る取組を進めた。	
成果	竹園東児童館の児童館敷地内において児童クラブ室の建築工事が完了した。 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、令和3年9月2日から同年9月26日までの期間と、令和4年1月31日から令和4年2月18日までの期間、児童館の一般来館利用の自粛をお願いした。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の影響により、児童館のイベント中止（夏祭り・ドッジボール大会等）が重なっていると同時に、児童館の一般来館者数が減少している。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	年間を通じた総来館者数が減少し続けている。改善策として新型コロナウイルス感染症の影響下でも開催可能な新しい形のイベント実施を模索していく必要がある。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	424 放課後児童クラブ事業					
予算科目	01-030205-12 放課後児童対策に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約	29			係名	放課後育成係・こども施設管理係	
戦略プラン	Ⅲ-2	2	2	児童クラブにおけるこども主体の企画の実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	児童クラブ員
目的	放課後に保育を受けることができない、児童（1年生から6年生まで）に対して、安全・安心な居場所を提供する。
概要 (取組内容)	放課後に保育を受けることができない児童に対して、公営のみならず民間事業者が運営する児童クラブを活用しながら、遊びを主とした生活の場・活動の場を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	1,026,598	1,550,913	1,599,774	1,801,076	1,742,894	
	決算額	(千円)	848,968	1,216,526	750,289	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	139,483	353,675	263,313	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	622,226	780,977	396,226	0	0
	その他	(千円)	87,259	81,874	90,750	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	18,282	26,310	26,412	26,412	26,412	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	3.60	3.60	3.60	3.60
		正職員時間外勤務	(時間)	537.95	745.43	745.00	745.00	745.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	児童クラブ員数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,490.0	4,713.0	5,243.0	5,780.0	6,354.0	6,870.0
	実績	4,312.0	4,746.0	5,013.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出)						

2	指標名	民間児童クラブの利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,440.0	2,480.0	2,840.0	3,040.0	3,240.0	3,440.0
	実績	2,221.0	2,380.0	2,584.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	公営児童クラブにおいて、面積超過の緩和に向けて児童クラブ室の建築工事と学校施設の借用を進めた。 民営児童クラブにおいて、放課後指導員の処遇改善に係る補助金を新たに始めた。
成果	竹園東児童館の敷地内及び葛城小学校の敷地内で児童クラブ室の建築工事が完了した。また、新設校への対応として、(仮称)香取台地区小学校児童クラブ室の建設工事を令和3年度から始めるとともに、(仮称)研究学園小学校児童クラブ室の建築設計を行った。みどりの学園義務教育学校の多目的室について学校と協議し借用を進めた。
課題	業務 つくばエクスプレス沿線地区における新設校の児童クラブニーズが非常に高まっている。 放課後指導員の募集について、周辺地域での応募が少ない状況である。
	組織、予算等 児童クラブ員数が増加しており、事務量が增大している。 民営児童クラブの増加により、運営委託料が増大傾向にある。
改善目標	放課後指導員の確保に向けて新たな募集方法の提案をするとともに、継続的な任用に向けて研修などの実施により放課後指導のスキルアップを図る。 待機児童が発生している小学校区について、引き続き重点的な受入れ枠の拡大を進めていく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	425 児童館施設維持管理事業					
予算科目	01-030205-13 児童館管理に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	こども施設管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市公共施設等総合管理計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	児童館、児童センター
目的	児童が安全・安心に過ごせる保育環境の整備をする。
概要 (取組内容)	児童館機械警備委託及び消防施設点検等の施設管理委託を実施する。 建築基準法第12条に基づく建築物及び建築設備劣化状況の点検（福祉施設定期点検）を実施する。 児童館施設の修繕工事を実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	91,010	155,985	39,617	139,720	0	
	決算額	(千円)	91,010	84,505	39,031	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	91,010	-5,606	39,020	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	90,100	0	0	0
		その他	(千円)	0	11	11	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,785	10,634	4,906	10,480	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	1.50	0.70	1.50	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	145.15	176.53	50.00	94.15	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	児童館数 (か所)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0
	実績	18.0	18.0	18.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	モデル的に並木児童館の給排水管更新工事のための事前調査を実施し、給排水管更新工事を行っていく。	
成果	空調機の新規設置及び入替えを合計で5台実施し、猛暑対策を行った。 老朽化した児童館の床を含む内装改修を3件実施した。	
課題	業務	施設の老朽化が進んでいることから、給排水設備の改良を進める必要がある。
	組織、予算等	老朽化により施設修繕料は増大する一方だが、年々予算が縮小している。
改善目標	給排水設備の設計及び工事を行うための配管状況の調査を実施する。また、施設の老朽箇所を計画的に修繕することで、限られた予算を効率的に執行し長寿命化を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	426 放課後子ども教室推進事業					
予算科目	01-100501-18 放課後子供教室推進に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	放課後育成係	
戦略プラン	Ⅲ-2	2	2	児童クラブにおけるこども主体の企画の実	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（間接）
個別計画	つくば市子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	市内小学校、義務教育学校の児童
目的	子供たちに様々な体験活動や交流活動の機会を提供するとともに、地域全体で子供たちを育てていくという意識の向上を図る。
概要 (取組内容)	市内小学校及び義務教育学校において、余裕教室等を利用し、全児童対象に放課後子供教室を開催する。地域住民の参画を得て、様々な体験活動や交流活動等を行い、豊かな遊びと学びの機会を提供する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	11,158	7,524	7,508	9,640	13,848	
	決算額	(千円)	8,053	5,931	5,557	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,396	3,025	2,856	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,657	2,906	2,701	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,936	7,370	7,396	7,396	7,396	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.25	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	185.39	231.80	231.00	231.00	231.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	開催する学校ごとに開催内容等を文書で配布
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	実施学校数 (校)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	34.0	34.0	34.0	34.0	36.0	37.0
	実績	34.0	34.0	34.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、放課後子供教室の定期開催の実施をした。	
成果	新型コロナウイルス感染症の影響下においても、秀峰筑波、学園の森、みどりの学園の3義務教育学校における放課後子供教室の定期開催について、臨時休業を除いて、計画どおりに実施することができた。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の影響のため、小学校から開催中止の申出があり、計画どおりの実施が困難な状況にある。放課後子供教室の開催について、コロナ禍における感染防止を徹底した開催を小学校と連携を密にして実施していく必要がある。
	組織、予算等	放課後の居場所として、定期開催を目指すためには小学校や教育局と連携を密にしていくことが必要である。
改善目標	新型コロナウイルス感染症対策を理由として、放課後子供教室を開催中止とするのではなく、学校への協議、連携をさらに強め、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながらの開催を目指す。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	021 児童館での交流支援					
予算科目	01-030205-11 児童館運営に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約				係名	放課後育成係	
戦略プラン	Ⅲ-1	3	2	地域交流を支援する遊びの場の提供	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市地域組織活動育成事業補助金交付要綱			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	乳児、未就学児童、保護者
目的	地域組織活動団体等の子育て支援団体が円滑に活動できるように助成する。
概要 (取組内容)	地域組織活動連絡協議会（母親クラブ）の育成及び合同事業の実施。乳児及び保護者等の交流を助成。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	3,313	3,293	3,293	3,293	
	決算額	(千円)	0	3,073	3,174	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	3,073	3,174	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	1,527	1,367	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	67.83	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	母親クラブ員 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	700.0	700.0	700.0	700.0	700.0
	実績	0.0	690.0	670.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-1-③こどもも親も楽しめる遊べる場の整備)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	地域組織活動連絡協議会（母親クラブ）の合同事業について、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったが、令和3年度は実施に向けて協議をした。また、新規会員の獲得に向けて、市ホームページの改善を実施した。	
成果	令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した新しい形での合同事業を市と母親クラブで企画し、つくば中央図書館のアルスホールにて、段ボールを使用した迷路を実施した。 市ホームページに掲載している母親クラブの情報について、閲覧者が見やすいように改善するとともに、各母親クラブのページを最新の情報に更新した。	
課題	業務	合同事業を令和4年度以降も継続的に実施していくために、引き続き母親クラブと協議し開催時期や実施可能な事業を検討していく必要がある。
	組織、予算等	母親クラブの会員数が減少している。
改善目標	令和4年度の合同事業の実施については、令和3年度の合同事業の結果を踏まえて、より良い形での実施を目指す。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	050 児童館管理事業					
予算科目	01-030205-13 児童館管理に要する経費			担当部課	こども部こども育成課	
市長公約	30			係名	こども施設管理係	
戦略プラン	Ⅲ-2	2	1	ニーズに対応した児童クラブの環境改善と	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	期間限定複数年度
根拠法令等	児童福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	児童館利用児童
目的	市立児童館全てのプレイルームにエアコンを設置することにより、気候に影響されない児童にとって快適な活動環境を提供する。
概要 (取組内容)	近年の酷暑により、夏場の児童館プレイルームの使用を制限せざるを得ない状況にある。この課題を解決するために、市立の18児童館のうちプレイルームにエアコンが設置されていない16館について、毎年度3～4か所順次設置していき、令和6年度末までに全館の設置工事を完了させる。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	1,034	55,447	44,594	46,772	46,772	
	決算額	(千円)	979	42,849	32,437	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	979	2,249	8,437	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	40,600	24,000	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,785	5,730	2,098	5,754	5,754	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.80	0.30	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	145.15	117.75	19.50	118.00	118.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	児童館プレイルーム空調新規設置箇所数 (箇所)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	実績	0.0	4.0	3.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	吾妻西、並木、桜南児童館のプレイルームへ空調設備設置工事を実施し猛暑対策を図った。 竹園西、手代木南、吉沼児童館のプレイルームの空調設備設置設計を実施した。	
課題	業務	工事期間中の児童の居場所の確保について、関係各所との調整が必要である。
	組織、予算等	—
改善目標	事業の設計業務委託中から次年度の工事期間の児童の居場所確保について協議を進める。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	—	